

赤川 砂防だより



国土交通省

みんなで防ごう土砂災害

発行：新庄河川事務所
赤川砂防出張所

第104号：平成30年11月

現場技術研修会

11月7日、現場技術研修として採用から4年目までの職員4名が現場見学を行いました。今回は七五三掛地区、田麦俣地すべり対策工事、志津地すべり対策工事の現場を見学しました。

七五三掛地区排水トンネル



今回離れた所からの見学でしたが、大量の地下水が排水されていました！

田麦俣地すべり対策工事



採用2年目の調査課職員が担当している現場の概要を説明しました。



地質調査現場にて

コア箱を見て実際に手で触れりして地質を確かめました。



志津地すべり対策工事現場

「橋の土台はどのくらいの期間で出来るのか？」等、次々と質問が飛んでいました。



現場レポート

地質調査

10月5日、赤川砂防管内の地すべり地区において現在ボーリング調査中の現場に同行しました。

ボーリング調査とは、調査地点にやぐらを組み、ボーリングマシンで地層のサンプル(コア)を採取して地質の強度と状態を調べることです。地下水を集める「集水井」や、地すべりを抑さえる「抑止杭」などを設置する時に、効果的な位置や深さを決める基礎資料になります。

今回初めての現場見学でしたが、工事前の現場を調査する重要性や、道もない場所から始める大変さを感じました。取材に協力して下さいました皆さん、ありがとうございました！（長南）



抑止杭



集水井

やぐら コアを取り出す様子



現場まではモノレールでの移動です！急斜面を上っていきます・・・



このパイプにコアが入っており、この後詳しく調べます。



調査が終わった穴には計測器を取り付け、地すべりの動きや地下水を観測しています。



管内では松ヶ崎地区、松沢地区、大針地区、三栗屋地区において測量や地質調査等の作業に入る予定の為、各地区で住民説明会を行いました。



庄内地区安全パトロール

10月17日、庄内地区安全パトロールを実施しました。今年度二回目は立谷沢川砂防出張所管内の「濁沢第8砂防堰堤」と「松沢第3砂防堰堤」を巡回しました。

今回は女性の視点から工事現場での危険や不便な事を発見すべく、計7名の女性職員も参加しました。感想を伺ったところ、「時々自社の安全パトロールで巡回することはあるが、どんな所で仕事をしているのかを見られて良い機会だった」「思っていたよりもきれいにしていると思った」といった感想がありました。

私も現場に行くことは少ないのですが、今回危険を感じた箇所も無く、想像していたよりも整頓されており、トイレも清潔で印象が良かったです。毎年官民合同で行っている庄内地区安全パトロールの成果が出ているのかなと感じました。これからも事故の無いよう安全第一で頑張ってください！



大中島自然ふれあい館森森
全員集合!(0)



目を引くAED看板



濁沢第8砂防堰堤



検討会の様子



庄内労働基準監督署安全衛生課長から講話を頂きました。

国営地すべり対策事業 庄内あさひ地区 完工式



鈴木良典東北農政局長

11月13日、国営地すべり対策事業庄内あさひ地区完工式が開催され、新庄河川事務所砂防副所長と赤川砂防出張所長が列席しました。

平成21年、七五三掛地区で大規模な地すべり災害が発生し、関係機関が連携して地すべり防止対策を行いました。

農林水産省が引き続き行ってきた対策工事も今年で完工となり、今後は山形県へと移管になります。

七五三掛地区集水井に関するお知らせ

平成21年に国土交通省で施工した七五三掛地区の集水井13基について洗浄を行います。施工業者は七ツ滝地区渓流保全工事を請け負っている(株)丸高です。冬場の施工になりますので狭い雪道での車両の通行等にご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

伐採木提供
好評頂いております!



赤川砂防出張所では資源の有効活用とコスト縮減を図るため、工事の際に発生した伐採木を無償提供しました。皆さん薪ストーブなどの薪としてご利用される様でした。まだ若干残っておりますので、ご希望の方は出張所までご連絡下さい!

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 赤川砂防出張所

〒 997-0404 山形県鶴岡市下名川字落合 2 2 7

TEL : 0235 (53) 2841 FAX : 0235 (53) 2807

HPアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou/>



くわしくは
こちらの
QRコードを
どうぞ!

